

奥会津だより



大雪だ！

家を守り、道を確保するために

雪かきは毎日の仕事

父ちゃんのようにはいかないが
それでも必死で雪に向かうぞ！

不便なことばかりの昔の冬

渡部 若菜★金山町立金山中学校2年

昭和三十九年ごろの話。昔

は雪がとて多かつた。雪が

多かつたのに、ブルも通らな

くてたいへんな時期だった。

それに、雪が多くて歩くのも

たいへんだった。そして着る

ものも、ラックとかがなくて、

どうぶく(綿入れ半てん)と

かを着て、雪にかかれば濡れ

てしまうという感じだった。

暖房とかもなくて、いろり

木を燃やしたり、それでご飯

も炊いていた。今のよう

に、炊飯器もないので、炊いた

きのご飯は、最初は温かい

に、すぐに冷めてしまうので、

いつも冷たいご飯を食べるし

が少くないので、豆ご飯とか

かき

つまいもご飯を食べて暮ら

していた。

今は、電気毛布などがある

が、昔はなかつたので、灰

の灰をかまめたんかなどを

つかって使っていたから、と

ても寒い夜もあった。雪が

吹き込むような部屋もあ

った。

冬は、車がないので、あ

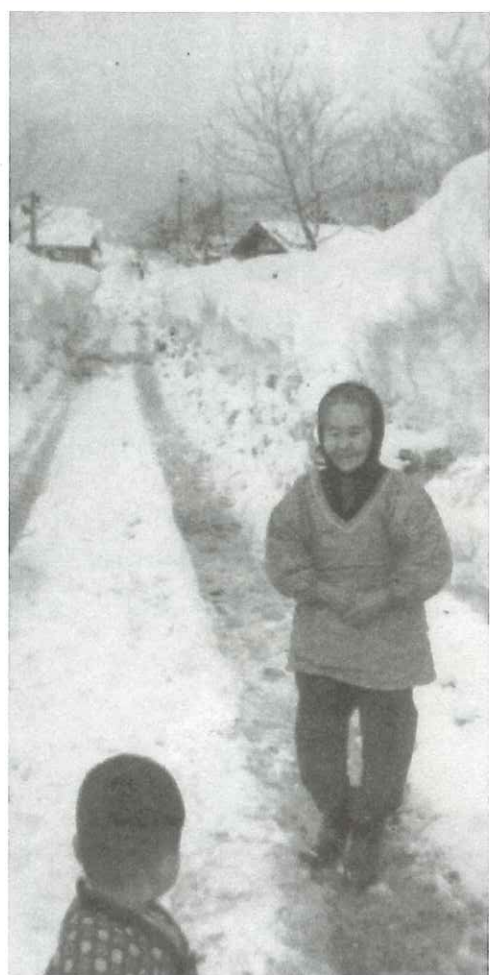
ままたり外に出ない生活だ

った。服

も買えないので、おうち

で作った子供たちに着せて

いた。この時代はとて



取材ノート

渡部若菜(わかな)さん宅

(横田で聞く)

祖母 タミ子さん

(昭和8年生)77歳

孫 若菜さん

(平成8年生)14歳(中2)



Q:昭和39年頃の写真だそうだが、「サンパチ豪雪」の昭和38年でしょうか?

A:タミ子さん:そうですね。昭和38年だったかな。

Q:タミ子さんの30歳の時の冬ですね。

A:タミ子さん:その頃だったかなあ……、若松の県立病院へ行ったこと

がありました。だんな(夫)が腹を病んで、町の雪上車に親戚の人と乗って川口

まで行って、雪がひどくてそこから舟で

宮下まで行きました。

Q:いろりで木を燃やしたり、とのことですが、その木はどこから採ってきたのでしょうか?

A:タミ子さん:山から採ってきた、雑木を

何でも拾ってきた木を燃やして。

Q:若菜さんは赤ちゃんからお話を聞いてどうでしたか?

若菜さん:昔は大変だったんだなあ、と思いました。

Q:この写真は誰が写っていますか?

A:若菜さん:これは私のお父さん。

タミ子さん:若菜のお父さんは昭和35年生まれ、どうぶく着てる。お父さんとばあちゃんだな。

Q:不便なことばかりの昔の冬」という題名をつけたのはどうして?

A:若菜さん:今でも雪が多いのに、今よりも雪が多いし、食べ物も無い。今よりもずいぶん不便だなあ、と思って……。

Q:昔の写真を見ながら、孫さんと話をしてみてもうでしたか?

A:タミ子さん:今と昔の子はだいぶ違うな、と。昔は勉強しなかつたって、家の仕事を手伝うのがいい子だなあ、と言われていた時代。今は、勉強の方が一生懸命、いろんな面で恵まれていて、幸せだな、と思う。私自身は、子ども二人を大変な思いで育ててきた、着るものも無いし、食べるものも無かつた……。

若菜さん:ばあちゃんから、昔の話をふ

だん聞くことはあまりありませんでした。今、大変だな、と思う時があります

が、ばあちゃんの話聞いて、昔はもつと大変だったんだよな、と思うことがあ

ります。

文責:菅 敬浩



奥会津石仏巡礼

今日も雪の辻に立つ六地藏。寒さに泣く地藏が見えるのか、まるで頑是無い子どもをあやすかのように着物を着せ、帽子をかぶらせ、精一杯雪を払う人々がいる。(檜枝岐村)

写真・山浦芳明



なっかしい風景

写真・文 竹島 善一



バス停の標識が現代を語っているが、この何気ない軒先は昔の姿をよくとどめている。標識が雪からすっかり顔を出して、やがて足元の道路が見えるようになれば、春である。

(昭和52年2月 南会津町白沢(伊南地域))

旬の食材

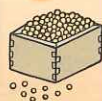


雪をかぶった白菜



白菜も大根も、「ひと雪かかると甘くなる」といわれ、全部を摘み取らずに畑に残しておく。雪をかぶった野菜たちは、寒さに耐えるために糖度を増し、極上のうま味が加わる。

豆ひろい



節分の日夕刻、金山町大志地区の子供たちはリュックを背負い、地区内の家々を回って豆ひろいをします。豆まきをする家々では、豆をひろってお手伝いをしてくれる子供たちのために、お駄賃のお菓子をそろえて迎えます。子どものいない家でも、この日は賑やかな豆まきが繰り広げられるのです。

Q方言クイズ

クイズに答えて奥会津の地場産品を買おう!

問題: 次の方言の意味は何でしょう?

「どうぶく」

ヒント: p2、聞き書きを参照下さい。

正解者の中から抽選で2名様に、昭和村の「黒じゅうねんドレスリング」をプレゼントいたします。

●応募方法: 官製ハガキに奥会津だよりの感想、住所、氏名、電話番号を明記の上、答えをお書きください。

●あて先: 〒969-7511

福島県大沼郡三島町大字宮下字中乙田979
奥会津書房 宛

●応募締切: 2011年2月15日消印有効



*当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。*クイズの答えは次号61号で発表いたします。

◎59号「ぶつつえやれ」の答え: 「おんぶさせてください」

たくさんのご応募ありがとうございました!

読者コーナー

お便り紹介

●温泉めぐりで宮下に来て「奥会津だより」をもらいました。目に見えないものを大切にしている地域なんだと思いました。何が肝心なのか、「奥会津だより」に教わりました。憧れ続けた只見は、人も自然も素晴らしいので、また来ます!(静岡市 N.Yさん)

●「ぶつつえやれ」と「ぶつされや〜」。記憶をまさぐって、遠く離れた会津と千葉の田舎の言葉が同じなんだとびっくりしています。(千葉県柏市 K.Tさん)

●そば好き夫婦なのでよく釜岩の新そば祭りに行きました。58号表紙写真で陶芸人形を形成しようと考えています。「だより」はファイル式の表紙を有料販売してはいかがですか? 読み捨ては惜しいから。(千葉県柏市 S.Nさん)

奥会津だより
無料送付の
ご案内

ご希望の方は事務局まで発送先(ご住所・お名前)をご連絡ください。

問い合わせ先: 只見川電源流域振興協議会事務局
TEL.0241-48-5525 FAX.0241-48-5575
E-mail.webmaster@okuaiizu.net

奥会津振興センターより

新人スタッフの紹介

11月より緊急雇用制度にて奥会津振興センターに新たなメンバー2名が加わりました。奥会津地域内において、マーケティングに基づいた地域の観光素材とのマッチングを行いながら、観光分野における中間支援体制の構築に向けた調査研究を行います。地域の方々と密着した活動をしていきますのでよろしくお願いたします。

観光ナビゲーター

栗城 大輔



11月よりお世話になることになりました。奥会津の地域活性化を主に農業と観光の面から住民の皆さんとともに考えていければと思っています。まだまだ未熟者ですがよろしくお願いたします。

観光ナビゲーター補助

岩淵 美稚子



奥会津の風景が気に入り、1年半ほど前に三島町に引っ越してきました。まだわからないことも沢山ありますが、住民の方々を含め、多くの人に奥会津の魅力を伝えていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

1月中旬~3月中旬

奥会津イベント情報

日時	イベント名	町村名	場所	問合せ
1月14日(金)	鳥追い	三島町	松原・滝谷地区	三島町教育委員会 0241-48-5599
1月15日(土)	サイノ神	三島町	町内各地区	三島町教育委員会 0241-48-5599
1月15日(土)	冬の郷土食フェア	只見町		只見町観光まちづくり協会 0241-82-5250
1月15日(土)	スノーアドベンチャー	只見町		只見町観光まちづくり協会 0241-82-5250
1月15日(土)午後1時30分~午後6時	自然学校in南会津「冬の伊南を楽しんべ」 ~冬の伝統行事歳の神~	伊南地域	伊南地域青柳地区	自然学校in南会津事務局 (南会津町観光協会伊南観光センター内) 0241-76-2517
1月15日(土)	第10回高畑スキー技術選手権大会	伊南地域	会津高原高畑スキー場	会津高原高畑スキー場 0241-76-2231
1月23日(日)	只見毎日杯GS大会	只見町	只見スキー場	只見スキー場 0241-82-2304
1月23日(日)	第4回サントリーカップGS IN TAKAHATA	伊南地域	会津高原高畑スキー場	会津高原高畑スキー場 0241-76-2231
1月23日(日)午後3時~午後8時	おっかの昔ごっこ	檜枝岐村	檜枝岐村東雲館	尾瀬檜枝岐温泉観光案内所 0241-75-2432
2月上旬	クロスサントリーレース	只見町		ただみコミュニティークラブ 0241-86-2671
2月5日(土)、6日(日)午前10:00~ 午前9:00~	第31回会津やないづ冬まつり	柳津町	道の駅「会津柳津」	会津やないづ冬まつり実行委員会事務局 0241-42-2114
2月6日(日)・20日(日)午前9時~正午	親と子どもの雪あそび	檜枝岐村	尾瀬檜枝岐温泉スキー場	尾瀬檜枝岐温泉観光案内所 0241-75-2432
2月10日(木)・21日(月)午前9時~午後2時	檜枝岐スノーシュートレック	檜枝岐村	燧の湯駐車場	尾瀬檜枝岐温泉観光案内所 0241-75-2432
2月11日(祝・金)	第39回雪と火のまつり	三島町	三島町町民運動会	三島町役場産業建設課文化観光係 0241-48-5533
2月11日(祝・金)午後1時30分~午後7時	自然学校in南会津「冬の伊南を楽しんべ」 ~雪像コンテスト&スノーキャンドル~	伊南地域	伊南地域青柳地区	自然学校in南会津事務局 (南会津町観光協会伊南観光センター内) 0241-76-2517
2月11日(祝・金)~12日(土)	またぎ体験ツアー	館岩地域	館岩地域内(旧上郷小学校集合)	会津高原どっとこむ トラベルサポート 0241-78-7012
2月12日(土)午前9時~午後1時	自然学校in南会津「冬の伊南を楽しんべ」 ~スノーハイキング&雪遊び~	伊南地域	伊南地域	自然学校in南会津事務局 (南会津町観光協会伊南観光センター内) 0241-76-2517
2月12日(土)~13日(日)	第39回只見ふるさとの雪まつり (自然首都・只見歓迎花火大会)	只見町		只見ふるさとの雪まつり実行委員会 0241-82-5240
2月14日(月)	冬の郷土食フェア	只見町		只見町観光まちづくり協会 0241-82-5250
2月14日(月)	スノーアドベンチャー	只見町		只見町観光まちづくり協会 0241-82-5250
2月20日(日)	第33回会津かねやま雪まつり	金山町	金山町中川地区 町民グラウンド・町民体育館	金山町役場地域振興課 0241-54-5327 金山町観光協会 0241-54-2311
2月20日(日)	第28回からむし織の里雪まつり	昭和村	からむし織の里	昭和村雪まつり実行委員会 0241-57-3100
2月27日(日)	第36回 町長杯やないづアルペンスキー大会	柳津町	柳津温泉スキー場	柳津町B&G海洋センター 0241-42-2246
2月27日(日)(予定)	第31回読売杯南郷スラローム大会	南郷地域	会津高原南郷スキー場	会津高原南郷スキー場 0241-73-2111
2月27日(日)	ちよっかりレース	伊南地域	会津高原高畑スキー場	会津高原高畑スキー場 0241-76-2231
3月6日(日)午前8時30分~午後4時	大人の雪あそび	檜枝岐村	中土合公園駐車場	尾瀬檜枝岐温泉観光案内所 0241-75-2432
3月6日(日)	全国雪上バレーボール大会	只見町		ただみコミュニティークラブ 0241-86-2671
3月6日(日)	スノーアドベンチャー	只見町		只見町観光まちづくり協会 0241-82-5250
3月14日(月)午後3時~午後8時	おっかの昔ごっこ	檜枝岐村	檜枝岐村東雲館	尾瀬檜枝岐温泉観光案内所 0241-75-2432
3月20日(日)	福寿草まつり	昭和村	昭和村下中津川下坪地区	福寿草まつり実行委員会 0241-57-2344
3月20日(日)	第1回高畑スプリングレース	伊南地域	会津高原高畑スキー場	会津高原高畑スキー場 0241-76-2231
3月26日(土)~27日(日)	子ども自然塾春休み雪中キャンプ	只見町		ただみコミュニティークラブ 0241-86-2671
3月27日(日)	ちよっかりレース	伊南地域	会津高原高畑スキー場	会津高原高畑スキー場 0241-76-2231



発行: 只見川電源流域振興協議会(柳津町・三島町・金山町・昭和村・只見町・南会津町(南郷、伊南、館岩地域)・檜枝岐村)
発行日: 1月15日発行(年5回発行)事務局: 〒969-7511 福島県大沼郡三島町町民センター(奥会津振興センター内) TEL.0241-48-5525
http://www.okuaiizu.net 〓webmaster@okuaiizu.net 編集: 奥会津書房 福島県大沼郡三島町宮下字中乙田979 TEL.0241-52-3580

★只見川電源流域振興協議会は、福島県只見川流域の7町村の活性化と振興を図るために活動している団体です。

この冊子は電源立地地域対策交付金の事業により作成されています。